

【テーマ】事実を知ること、事故や災害への備えとは

「東電テレビ会議 49 時間の記録」



1号機が爆発、3号機の原子炉水位も低くなり、刻々と近づくメルトダウン。本店の調達が後手に周り、バッテリー、ガソリン、水、食糧が不足する現場。打つ手打つ手が、ことごとく失敗する中、2号機、4号機にも危機が迫る様子。

そして、ついに、作業員退避の検討がはじまる。2011年3月12日から15日までの3日間、福島第一原発で何が起きていたのか。東京電力が一般向けにインターネット公開した映像をもとにまとめた報道ドキュメント。

起きてしまったことは、もう元には戻りません。しかし私たちには、起きたことを教訓にする賢明さと今度起こったときにどう対処するかを考える知恵があります。福島原発事故や大津波の被害を契機に「想定外」ということばもさかんにメディアを通じて流されましたが、責任逃れの口実であってはいけません。

日常、工学の世界に身をおく者として、大事なことは「事実を知る」ということ、そして「起こらないようにする」だけでなく「起こった時にどう対処するかを考えておく」ことだと考えます。

そこで、報道ドキュメント「東電テレビ会議 49 時間の記録」を取り上げ、「事実を知る」ことの重要性や事故や災害に対する備えはどうあるべきかを考えてみよう企画しました。

今回は、DVDを製作者である OurPlanet TV よりお借りしての自主上映会で、会員外にも参加を募ることにしました。興味のある方はぜひご参加ください。

【開催日】 平成 26 年 5 月 16 日（金）

【会場】 大阪府建築健保会館 6 階ホール（〒540-0019 大阪府中央区和泉町 2-1-11）

地図 <http://www.kenchiku-kenpo.or.jp/pdf/chizu.pdf>

【タイムスケジュール】

受付	12:30～13:00
DVD（前半）	13:00～14:50（コーヒープレイク 10 分）
DVD（後半）	15:00～16:40（休憩 10 分）
解説*	16:50～17:50
（懇親会**）	18:00～

【予告編】 <https://www.youtube.com/watch?v=tX5ceKqfJvQ>

【定員】 50 名（定員を超えた場合はお断りすることがあります。あしからずご了承ください）

【参加費】 本会員無料、会員外 500 円（資料代）

【その他】 参加申込は本研究会 HP (<http://www.kansai-aea.org/>) で受け付けます。

【問合せ】 ㈱安井建築設計事務所 山浦 (nobuhiro-yamaura@yasui-archi.co.jp) まで。

* DVD 上映後、OurPlanet-TV 代表、白石 草さまに解説をお願いしております。

** 懇親会費 5,000 円（当日会場で徴収）、希望者のみ。会場その他詳細は別途。



製作：OurPlanet-TV
編集協力：木村英昭（朝日新聞経済部）
映像提供：東京電力株式会社
（2013 年 / SD / 3 : 2 / 日本 / 206min）

★本報道ドキュメントへのお問合せ OurPlanet-TV（アワープラネットティービー）

TEL : 03-3296-2720 / Email : info@ourplanet-tv.org / HP : www.ourplanet-tv.org